

授業科目 助産学概論

【担当教員名】 塚本 康子		対象学年	2	対象学科	看護
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		態度	
◎		◎		○	
【概要】 助産学の基本理念を理解し助産師の専門性を考究していくために、助産・助産学の歴史や動向、助産師の職性やその活動を学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 助産の概念、対象を説明できる。 2. 助産・助産学の歴史と動向を説明できる。 3. 助産師の定義、業務と活動について説明できる。 4. 助産に関わる倫理について考察する。 5. 助産師の専門性について考える。 					
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員	
1	助産の概念		1	講義、担当：塚本 康子	
2	助産の歴史と文化		2	講義、担当：塚本 康子	
3	助産師の業務		1.3	講義、担当：塚本 康子	
4	母子保健の動向と課題		2.3	講義、担当：塚本 康子	
5	助産業務の特性		3.5	講義、担当：塚本 康子	
6	助産実践と倫理		3.4.5	講義、担当：塚本 康子	
7	助産師の教育と研究		3.5	講義、担当：塚本 康子	
8	まとめ		1～5	講義、担当：塚本 康子	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		助産学講座1 助産学概論	我部山キヨ子	医学書院	2013・3,800円＋税
参考書					
その他の資料		その都度配布します。			
【評価方法】 定期試験 50 点、レポート課題 50 点			【履修上の留意点】 助産師の専門性について議論しましょう。		